



優秀演題論文集

当番世話人 島田 光生 徳島大学消化器・移植外科

開催日時：2017年6月24日(土)

会場：ルネッサンスリゾート鳴門（徳島県鳴門市）

「The Liver Cancer Journal」では、「日本肝がん分子標的治療研究会」の準機関誌といたしまして、年2回開催されます同研究会の優秀演題論文集を掲載して参ります。掲載演題につきましては、Session司会の先生方よりご推薦いただきました。

PROGRAM

Session

1-1

進行肝細胞癌患者に対するソラフェニブ治療後に肝内病変を標的とした治療の有用性

寺島 健志 金沢大学附属病院消化器内科

Session

3-1

肝細胞癌術後再発(Vv3)にソラフェニブが著効したcomplete responseの一例

東畑 美幸子 昭和大学藤が丘病院消化器内科

Session

1-2

香川県下におけるSorafenibの使用とその傾向

小川 力 高松赤十字病院消化器内科

Session

3-2

TACEおよびソラフェニブ少量投与が奏効し、中止後も再発を認めない下大静脈浸潤および右副腎転移を伴う多発肝細胞癌の1例

榮枝 弘司 社会医療法人近森会近森病院消化器内科

Session

1-3

Angiotensin-II受容体阻害薬によるHippo-YAP経路を介した肝内胆管癌抑制効果

才川 宗一郎 奈良県立医科大学第三内科

Session

3-3

経過中、多発肺転移が消失した肝細胞癌症例

浅岡 良成 東京大学大学院医学系研究科消化器内科学

Session

2-1

HCV関連肝癌治療後症例におけるIFN-free DAA製剤導入後の肝癌再発頻度、危険因子の解析

三馬 聡 長崎大学病院消化器内科

Session

4-1

進行肝細胞癌に対するソラフェニブ治療不応例の検討

河岡 友和 広島大学病院消化器・代謝内科

Session

2-2

IFNフリーDAA治療後の肝発癌の検討

佐藤 光明 山梨大学第一内科

Session

4-2

進行肝癌症例におけるソラフェニブ忍容性と肝予備能

高田 ひとみ 武蔵野赤十字病院消化器科

Session

2-3

高度脈管侵襲を伴う進行肝細胞癌に対する脈管局所放射線併用動注先行治療—ソラフェニブ先行治療との比較—

谷 丈二 香川大学消化器・神経内科

Session

4-3

当院におけるソラフェニブ投与例の成績と長期生存例の検討

筒井 朱美 香川県立中央病院肝臓内科